

「全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防」の研究に参加された方へ

この研究の参加者の方々にご回答いただいたアンケートのデータを、オランダのアムステルダム自由大学に送らせていただきます。

【研究課題】

全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防（審査番号 2019150NI-(9)）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関 東京大学大学院医学系研究科・精神保健学分野
研究責任者 西大輔・教授
担当業務 研究計画立案・研究総括・データ解析・論文執筆

【本研究を委託した機関】

研究機関 株式会社エムティーアイ
研究責任者 中村茜里 ヘルスケア事業本部ルナルナ事業統括部
担当業務 データ収集

【今回、本研究が協力する別研究の実施機関】

研究機関 アムステルダム自由大学
研究代表者 Pim Cuijpers 教授
担当業務 データ解析

この研究に利用する情報は主任研究機関および共同研究機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

2024年6月13日 ～ 2028年3月31日

【対象となる方】

2019年から2020年に「全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防」の研究に参加された方

【研究目的・意義】

インターネット認知行動療法のようなデジタルヘルス介入の効果にどのような要因が影響するかは、まだ明らかになっていません。それを明らかにするには非常に多くの研究参加者のデータが必要で、1つの研究で集めるのは限界があります。そこで、世界中から同じような介入方法を用いたデータをまとめて1つにまとめ、それを解析する

Individual Participant Data Meta-Analysis (IPDMA) という研究方法があります。この研究は、IPDMA によってデジタルヘルス介入の効果を予測する要因や、効果に影響を与える要因を検討することを目的にしています。

【研究の方法】

この研究はオランダのアムステルダム自由大学が行っている「頻度の高い精神疾患に対するデジタルメンタルヘルス介入の有効性を検討する研究」(英語の名称: Digital mental health interventions for common mental health disorders (The SYNTHESIS Project): An Individual Patient Data Repository) という研究で、世界で行われているデジタルヘルス介入のデータを1つにまとめ、それを解析するものです。詳細をお知りになりたい方は、以下のホームページをご参照ください(<https://osf.io/p5emr/>)。

なお、アムステルダム自由大学には現時点までに、デジタルヘルス介入のうつ病に対する効果を検討した78のランダム化比較試験、不安に対する効果を検討した22のランダム化比較試験、うつ病および不安に対する効果を検討した6つのランダム化比較試験等が集められています。

【審査番号 2019150NI】「全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防」の研究参加者の方々にご提供いただいたアンケートのデータをアムステルダム自由大学に送らせていただきます。研究参加者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関して「全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防」の参加者の方々から新たに取得される情報等はありません。既にご提供いただいている情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

研究参加者の方々からご提供いただいた情報等は、株式会社エムティーアイが収集した後、既に個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにした形で東京大学で保管されています。東京大学では個人情報を持っていないため、アムステルダム自由大学へのデータ共有について、取りやめることはできません。参加者の皆さんの個人情報等が他機関に伝わることはもちろんありません。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

既にご提供いただいている情報等は厳重に管理されます。提供される情報等の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属: アムステルダム自由大学

研究代表者 : Pim Cuijpers 教授

本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります、その権利は国、研究機関、共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究参加者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、アムステルダム自由大学の研究費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年6月13日

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：西大輔

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

電話：03-5841-3612（内線23612）

e-mail：d-nishi@m.u-tokyo.ac.jp